



上中だより

～あじみこし～



＝第 5 号＝

令和 6 年 9 月 17 日

練馬区立上石神井中学校

校長 平野 茂

9 月の色：紫式部

あいさつ じかんを守る みだしなみ ことば遣い しせい

「2 学期もよろしくお願いたします」

9 月 2 日（月）から 2 学期が始まりました。夏休み中は大きな事故もなく 2 学期を迎えることができました。2 学期も 1 学期同様に保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。始業式にあたって生徒に話した内容を紹介いたします。

2 学期には大きな行事の文化発表会があります。すでに 1 学期から実行委員を中心に取り組み始めていますね。夏休みの間には指揮者・伴奏者が遠藤先生の指導の下で練習をしていました。ぜひ、各クラスで素敵な合唱を作り上げてください。2 年生は明後日すぐの 9 月 4 日（水）から職場体験が始まります。今までは 2 日間の実施でしたが、働くことについてもう少し体験と考える時間をもってほしいということで、1 日分多い 3 日間で行うことにしました。2 年生の皆さんは準備をしっかりと行っていることと思います。安全面にも気を付けて貴重な体験をして、それをまた皆さんで伝え合ってください。1 年生は全員ではないですが、夏休み入ってすぐにイングリッシュキャンプに行ってきました。1 学期を終えて、宿泊行事も体験し、すっかり上石神井中学校の一員として馴染んできたと思います。この 2 学期はさらに成長できる 2 学期であるよう頑張ってください。3 年生は、いよいよ進路に向けての取組が進んでいきます。不安に感じている人もいますが、それは当然のことだと思います。大事な事は一日一日のことを自分なりに精一杯しっかり取り組むことです。応援しています。頑張ってください。

さて、夏休み中に社会のニュースはたくさんありました。どのニュースが印象に残っているのでしょうか。台風 10 号は新学期直前までとても心配しましたが、夏休み期間を通して集中豪雨による雨の被害が報道されていま

た。また、南海トラフによる巨大地震注意がされたことは驚きました。練馬区は対象地域ではありませんでしたが、豪雨や地震など自然災害にしっかり備えなければと改めて思いました。

もう一つ上げると、パリオリンピックは大きなニュースでした。今はパラリンピックが同じくパリで開かれています。選手たちの熱戦に声援を送りたいと思います。パリオリンピックでの日本人選手の活躍は素晴らしいものでした。もちろんメダルの数は成果を現すものとして大切だと思いますが、私は競技の裏にある選手たちのドラマにとっても惹かれます。新聞で読んだ記事から紹介します。『諦めない、やりぬく 大逆転の「金」に学ぶ』という新聞ではコラムと呼ばれる記事です。スケートボードで東京大会に続いて金メダルを獲得した堀米雄斗選手は、最後の試技の前までは 7 位でした。最後に挑んだのは実践で成功したのはこれまで一度しかない「ノーリーバックサイド 270 テールブラントスライド」という大技でした。おそらくテレビなどで見ている人も多いと思います。最後見事に決めて金メダルを獲得しました。堀米選手は「少しの可能性、1%の可能性を最後まで信じた」と言いました。ただ信じたのではなく、他の選手の試技の間に何度も転んでコンクリートにたたきつけられましたが、最後の最後までできる限りの調整を突き詰めて、信じられる 1%の光を見つけていたからこそそのミラクルでした。堀米選手が金メダルを獲得した同じ日に体操の日本男子団体総合でも奇跡的な逆転勝利を掴んでいます。最後の逆転を支えたのは、萱和磨選手でした。萱選手は「絶対、諦めんな」と仲間を鼓舞し続けました。抜群の安定感から「失敗しない男」と呼ばれている萱選手には独特の練習スタイルがあります。どんなに演技が崩れても中断せず、とにかく最後までや

り通す。「失敗しない」萱選手は「あきらめない」萱選手でした。その声を信じてベストを尽くした選手たちは、最終種目の鉄棒が始まる時点で1位とは3.267点あった差を見事逆転しました。2つの話に共通するのは、最後まで諦めず、粘り強く、自分がやれることを愚直にやりぬくことだと思います。少し勇気が湧いてきませんか？

➤ の新聞記事を読んで、一つの寓話を思い出しました。「ハチドリのひとしずく」というものです。南米のアンデス地方に伝わるお話です。知っている人も多いと思います。こんな話です。

学年の様子

【1年生】

2学期は文化発表会があります。上石神井中学校では、運動会と文化発表会があり、すでに合唱の練習をしています。音楽の授業では、どのクラスも音とりや歌詞を覚えることなど、パートごとに練習を進めています。全体で合わせると迫力もあり、まとまってきました。1年生らしい、明るく爽やかな合唱をお楽しみに♪

【2年生】

2年生は新学期早々職場体験学習に行きました。夏休み前、夏休み中に準備を進め当日を迎えました。普段と違う環境に期待と不安を抱いていました。緊張も相まって、疲労困憊の様子でした。生徒の感想からは「働くということは大変だと思った。」「いつも親が働いていることに感謝したい。」など、自分たちの事業所の方への感謝の言葉もきかれ、一人一人の職業観や勤労観にいかされていることを実感しました。ご協力いただきました各事業所の皆様、ありがとうございました。

森が燃えていました。森の生きものたちはわれ先にと逃げていきました。でもクリキンディという名のハチドリだけはいったりきたり口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」といって笑います。クリキンディはこう答えました「私は、私にできることをしているだけ」。

【3年生】

夏休みの三者面談が終了し、進路に向ける意識が向上してきたように思います。進路だよりには、今後の計画について掲載しました。一人一人確認しましたか。自分の進路について見通しをもちながら進めていきましょう。

3年生が中心となって活動してきた生徒会活動も後輩に引き継ぐ時がきました。各委員会とも最後までしっかりとまとめてください。

地区祭での活躍

台風接近で開催を心配してきましたが、この日のために準備してきた「吹奏楽部・ダンス部・新体操部」は見事なパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。この日まで、練習や準備を重ね、きれいに揃った演技や演奏は中学生らしい立派な発表となりました。

また、この日は福祉同好会の皆さんもお手伝いをしてくださいました。福祉同好会OB・OGの皆さんも参加しており、層の厚さを実感しました。真心が感じられる福祉同好会の活動に改めて感謝したいと思います。

合唱部イベント参加

赤城乳業主催「ガリガリくん サマーフェスタ」に本校合唱部が参加しイベントを盛り上げました。

課題曲は自分達で振付を考え、ガリガリ君を模したアイスを持ちながら、自分たちで作詞した曲を楽しく歌いました。自由曲はミュージカル「アニー」より“TOMORROW”でした。この曲は、多くの人が聞き覚えもあり、馴染み深いので歌いやすい曲です。お楽しみのお土産が夏の暑さを吹き飛ばすものとなりました。

9月の「ふくつぶ」

～長崎 原爆投下から79年～

8月9日に開かれた平和祈念式典。原爆中心地碑を囲んで「人間の鎖」をつくり平和を願った高校生平和大使の画像を見た人もいるでしょう。3年生は平和学習の集大成として、修学旅行で長崎を訪れました。6日（広島）、9日（長崎）の原爆投下時には黙祷した人がいたことも聞いています。

私も高校の修学旅行で長崎に行きました。今も、語り部さんの話を覚えています。先日、新聞で「時代に合った伝え方を！」と高校生が平和祈念公園で、タブレットを駆使して説明している記事を読みました。説明した内容は、その後もアーカイブで視聴できるそうです。

形や方法が変わっても、変わらずに守り続けていることがあるのです。時代を超えて守らなければいけないことがありますね。今の時代を生きる自分たちに、できることはどんなことでしょうか。

私はこう考えます。

どんな時代が来ようとも、私たちにできることは、物事に対し「想像力」を働かせるということです。映像や実際のお話を聞くだけではなく、それらをもとに、想像するのです。あの日、あの場で交わされた会話や言葉、その人の表情、音、空気感・・・。

この平穏な日常では、当時の惨状と重ねることはできませんが、日々の生活に感謝し、平和な世界を願い、長崎の原爆投下の悲惨さを忘れずに、想像することを大事にしてほしいと思います。

表彰関係

柔道部 都柔道整復師会対抗大会 優勝

ソフト
テニス(男) ・区民大会 BEST8 宮崎&河合
・研修大会 5位 宮崎&河合

ダンス部 ・全日本小中学生ダンス
コンクール東日本大会 銀賞

10月の行事予定

1日(火)	都民の日
2日(水)	文化発表会リハーサル
7日(月)	学校朝会 安全指導
9日(水)	文化発表会(ルネこだいら)
11日(金)	進路説明会・中央委員会
15日(火)	教育実習最終日
16日(水)	避難訓練 職員会議
18日(金)	漢字検定
21日(月)	生徒朝会 部活動体験 ～11/1まで
23日(水)	45分授業 校区别協議会のため午前授業
25日(金)	貧血検査 進路面談面談(～11/1まで)
31日(木)	校外学習(1)